

# 晴嵐館報

## ご挨拶

5月8日からコロナ感染症が第5類の分類に引き下げの扱いとなりました。ようやく、と言っていいのかもしれませんが、まだまだ予断を許さない状況です。お互い感染防止につとめてまいりましょう。

公益財団法人に移行して11年が経ちました。令和4年度の事業報告と収支決算の一部を掲載します。詳しくは晴嵐館ホームページをご覧ください。昨年度末から5月にかけて、警備システム（マグネットセンサ、人感センサ、火災報知器）の取り換えに加え、防犯カメラ設置工事等をおこなうことができました。

2年前の10月、「書道」が国の登録無形文化財になったことはご存じのことだと思います。日々の暮らしの中で、毛筆で文字を書く機会は極めて少なくなっていますが、書道の伝統的な技術や知恵を保存し、次世代へ継承していく取り組みが、一般の書道会だけでなく学校の書写書道教育の活動においても行われていくことが期待されます。

展示室では、9月20日まで企画展示「晴嵐の書～単体の表現Ⅰ」を開催中。秋季特別展では「台北故宮博物院の書画Ⅵ」、10月6日からは企画展示「晴嵐の書～単体の表現Ⅱ」を展示します。さらに書道文化の向上を図ってまいります。

行事としては、8月末に書道教育講習会、9月には師範選抜書展、10月から錬成会、秋季検定試験。翌年1月には書き初め展を別記のとおり行います。コロナ感染防止につとめながら事業を実施し、書道に携わる人材の育成、喜びの増幅をさらに推進していきます。

今後も書道を通じて公共の利益増進に努めてまいります。維持会費および寄付金のご納入をお願いしております。晴嵐館の活動に対しまして何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## お知らせ

### ご案内

- 晴嵐館展示案内
- 書道教育講習会
- 師範選抜書展
- 秋季錬成会、受験相談会
- 中道書き初め展（作品募集）
- 教室案内（毛筆・篆刻）
- 日展作品研究会
- 秋季検定試験

### ■ 展覧会お出かけガイド 事業結果報告

- 教室作品展
  - 錬成会、受験相談会
  - 中道700号
  - 春季師範合格者
  - 筆供養
  - 書道指導セミナー
  - 中道書法展
  - 全国教育書道展
- 
- 第23回理事会
  - 第12回定時評議員会
  - 令和4年度事業報告書（抜粋）
  - 令和4年度損益決算書
- 
- 寄附金募集
  - 会員募集・会費納入のお願い

## ご案内

### 晴嵐館展示室案内

#### 企画展示

「大池晴嵐の書～単体の表現Ⅰ」

9月20日まで 木曜休館

観覧料300円



晴嵐作品の中から、単体で表現した作品を展示します。晴嵐の肉筆、結体の妙を是非ご覧ください。

#### 特別展示

「台北故宮博物院の書画Ⅵ」（複製展示）

9月22日～10月4日 木曜休館

観覧料300円

台湾故宮博物院収蔵の中国書画複製を展示します。

**企画展示**

「大池晴嵐の書～単体の表現Ⅱ」

10月6日～令和6年3月20日 木曜休館

観覧料300円

晴嵐作品の中から、単体で表現した作品を展示します。晴嵐の肉筆、結体の妙を是非ご覧ください。

**書道教育講習会**

「かなへのいざない2」

かな連綿や散らし書きの形式など、かな書道の楽しみ方を学びます。

日時 8月30日(水) 午後1～3時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 日展会友 山本雅月氏

会費 1,000円(資料代含む)

定員 10名(定員になり次第締め切ります)

用具 かな用具一式必要

**第48回 師範選抜書展**

9月12日(火)～17日(日)

名古屋市民ギャラリー栄 7階

公益財団法人晴嵐館が認定する書道師範が、室内に飾れる小作品をテーマに腕をふるいます。是非ご覧ください。漢字・かな・ペン(硬筆)の師範が書道の教育者養成につとめています。入場無料。

**毛筆・硬筆 秋季錬成会・相談会**

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日時 10月6日(金) 午後1～3時

会場 晴嵐館 錬心講堂

会費 3,000円(硬筆・毛筆ともに受講可)

用具 硬筆 ペン・ボールペン一式

毛筆 書道用具一式

参加申込 9月29日まで

**第41回 中道書き初め展 作品募集(公募)**

書き初めを通じて、学童ならびに指導者の技能向上をはかり、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与する。

- 作品 半折1/4 たて書き(八ツ切り)
- 課題 中道誌12月号課題(※書体は教育書体)
- 作品には学年・氏名明記のこと
- 出品料 450円(ただし中道誌会員は350円) 会員外からの出品は、手数料300円加算)
- 出品締切 令和6年1月上旬(予定)
- 褒賞 各学年ごとに、一席・二席・三席・甲辰賞・晴嵐館賞・中道賞・推薦・特選・金賞・銀賞

賞(全員に賞品賞状を授与)

- 表彰 令和6年1月下旬(予定)
  - 誌上掲載 中道誌3月号
  - 作品送先 晴嵐館 中道書き初め展係
- ※作品は晴嵐館に保管し返却しません

**教室案内(毛筆研究)**

毎月第1・3・4土曜日 午前10～12時(都合により変更あり)

初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。

定員 15名(現在余裕あります)

指導 大池青岑氏(日展会友)

受講料 5000円/月(展示室観覧料含む)

**教室案内(篆刻研究)**

毎月第3月曜日 午前10～12時(都合により変更あり)

印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。

定員 15名(現在余裕あります)

講師 岡野楠亭氏(日展会員)

受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

**日展 作品研究会**

日展出品作品を2～3点お持ち寄りください。

8月27日(日)、9月3日(日)、10日(日)

午前11時～12時

**秋季 検定試験・師範試験**

**【一般部】**

書芸中道漢字 10月31日作品締切

書芸中道かな 11月28日作品締切

硬筆中道 12月20日作品締切

**【学生部】**

毛筆中道 11月3日作品締切(受験申込9月29日)

硬筆中道 12月1日作品締切

**展覧会お出かけガイド**

**道風記念館**

**企画展**

「おのとうふう～和様の書をつくった三跡～」

9月18日まで 月曜休館

**春日井市制80周年記念特別展**

「人と書～日本の書の息吹～」

9月23日～10月29日まで 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分  
(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

書道博物館

企画展

「没後80年 中村不折のすべて」

12月17日まで

月曜ほか休館

JR 鶯谷駅(北口)徒歩5分

毎日書道展 東海展

愛知県美術館

8月22日から27日まで

読売書法展 中部展

愛知県美術館

9月12日から18日まで

事業報告

教室作品展

令和5年3月25・26日

江南市民文化会館 1階展示室

出品者 一般書道・篆刻 53名、こども学生書道 76名

春季 書芸中道(毛筆・硬筆)

錬成会・受験相談会

令和5年3月26日(日)

春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者5名

中道700号

『中道』が発刊700号を迎えるにあたり、ミニ作品を募集しましたところ、幼年から高校生まで947点の作品が集まりました。6月号は32ページ増量して全応募作品を掲載しました。

令和5年度春季 師範合格者

下記8名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者としてさらにご活躍されますようお願いいたします。

【毛筆漢字】川本晴耀、清須翠峰、中井治泉、和田吟佳【毛筆かな】安藤雅子、宇佐美吉恵、館鈴木【硬筆】下無敷蒼玉(敬称略)

筆供養

今年は282本の筆が献納され、7月1日(土)午前9時半から筆供養を厳修いたしました。使い古した筆を供養することを通じて、道具を大切に扱う心を養うとともに、書道技術上達を祈念しました。ご献納されました皆様には厚くお礼申し上げます。

書道指導セミナー

令和5年7月23日(日)

テーマ 手本を書く、常用漢字の字体字形について

参加者 1名

全国公募 第40回 中道書法展

令和5年8月8日～13日

愛知県美術館

会場を愛知県美術館に移し、194点の作品を展示。

【招待】岡野楠亭、山本雅月【賛助】酒向清谷、浪打靄舟

【幹事】大池青岑、寺田小華【常任委員】今井翔鳳、江口清翠、加藤秀慧、金澤秀篤、河村典子、倉田朝華、齋藤禹月、

齊藤翔川、武山春雪、新家峰石、新田双桃、原翠舟、北條瑠光、松居光子、松田香雨、松田典子、松原映翠、山内香霖

【委員】池田和香、石川清秋、犬塚結理(晴嵐記念賞)、梅本千寿、鏡千裕、清水香蘭、園田三輪子、館鈴木、野村繁子、橋詰清香、藤原清泉、山崎曲全、吉川桃華(晴嵐記念賞)

【評議員】安藤雄岳、伊藤秀英、伊藤山田(晴嵐館賞)、大池那由、大嶋由美子、桜井花凜、佐分暢光、鈴木雨道、高島濤翠(晴嵐館賞)、橋本富子、廣間紫泉、森川桂石【委

嘱】赤星白峰、板倉智美、伊藤英美、稲垣流美子、犬塚琉璃

(中道賞)、上村寿子、宇佐美吉恵、宇佐見泰山、梅村香苑、大内彩世、大澤峰雲、大谷翔水、小河佳風、倉内翠羽、

小島久実、小林有希(中道賞)、小林伶奈、近藤乃愛、酒井紅水、下無敷蒼玉、鈴木希代美、田中大翔(中道賞)、師歌恋(中道賞)、畑中臯山、平井瑛玉、福山仁雅、増井希(中道賞)、

山川有響、山田真悠子、湯浅茅咲、陸俊光【会友・公募】氏原富貴子、汪家伶、加藤溪雪、小島乙芭、葉建宏、高松珠羽、中條仁美、永井友理、林璃音、平澤弘美、松崎奈那(以上特選)、

安藤雅子、石原桐華、川村紅葉、謝永泰、周鍾旭、永坂暁美、古脇巳愛、松本恵霞、水野春雪、宮原伶歌、山田由美(以上秀逸)、青山遙、石川清麗、伊藤耀風、

大賀翠香、奥田乃愛、加藤幸月、加原容子、坂口結衣、謝鈴木、葉瑞貞、白井ゆか、新屋結那、須藤邦子、高橋雅、田中智己、

田村梅香、陳黙、陳勇仁、津坂利佳、土田朝子、中井美里、永戸溪水、中村溪月、新家徹、西小野里朧、野口ひとみ、長谷川吟雪、舟木樸風、松枝龍峯、盛田瑤華、山本映月、林永郎、林苺穎、和田吟佳(以上佳作)、在藤智子、石橋光溪、井上玄城、井上美沙代、岩崎功、梅本茉歩、江口美優、大栗暖菜、岡崎真理、長田遥音、長田舞夏、金田静香、鎌倉翔玉、川崎尚華、清須翠峰、久保幸苑、後藤真里亜、小林舞那、佐伯つた子、佐野愛華、澤田有咲、下井孝広、周沛辰、須川浩樹、杉浦朱音、杉原叶夢、高橋紬、滝川祥苑、多氣靖岱、武内太志、立岩紀子、谷口尚子、谷崎恵石、寺田篤

紀、富田順泉、南部幸泉、祢宜田彩愛、服部明莉、林康子、福田将大、藤城章香、藤葉香玲、古田扶三、松井博苑、松村真玉、宮林祥苑、宮本彩加、村木淳子、安田加奈、山西舞、山野映水、山本紬衣、吉水美穂（以上入選）（敬称略）【特別展示】大池晴嵐作品5点

### 第53回 全国教育書道展

令和5年8月8日～13日

愛知県美術館

幼年から高校生を対象に、全国から作品を募集。6,416点（昨年比+181点）の応募があり、7月2日審査の結果下記の賞が決まりました。

【招待出品】長谷川叶美（高3）江口美優（高1）長澤奈保（中3）小西凜（中2）香山陽菜、井上碧（中1）

#### 上位入賞者

【晴嵐館大賞】小嶋涼香（高3）【晴嵐館準大賞】吉田愛梨（中3）山石彩乃（小2）【内閣総理大臣賞】出井絢菜（小5）【衆議院議長賞】別所優月（中2）【参議院議長賞】井上桜依良（高2）【文部科学大臣賞】長谷川琴未（高2）横山眞子（中1）青山翔真（小6）【愛知県知事賞】小坂幸慈（高1）池上宙奈（中1）中村美月（小4）【岐阜県知事賞】首藤芽来（高1）端菜々美（中1）安宅志（小3）【三重県知事賞】森岡玲未（高3）竹内湊人（中3）高野心真（中1）【愛知県議会議長賞】野口瑞葵（高3）鈴木綾夏（中2）竹内碧唯、戸邊奏太（中1）荻野愛菜（小5）【岐阜県議会議長賞】日比野有栖（高1）長尾京香（中3）足立紗優（中2）志水菜帆（小6）木下愛子（小4）【三重県議会議長賞】岡田純怜（高1）阿彌花音（中2）三瀬由奈（小5）【晴嵐館理事長賞】佐野雛（高3）檜森舞（中3）佐藤涼音（小3）【中京大学学長賞】山下友結（高1）大里瑛子（中3）浅井唯花（小5）【愛知県教育委員会賞】安田愛香音、高良明花（高3）久米結奈、高本聖菜（高1）木下璃子（中3）鈴木綾乃、浅井里奈（中1）吉田泰誠、吉田妃良（小6）藤川愛菜、平野晃奈（小5）上東真幸（小4）【岐阜県教育委員会賞】角野朱羽（高1）藤川詩野（中3）ダグラス初加音（中2）小畑初芽（小5）桃瀬智渚（小1）【三重県教育委員会賞】清水真弥（高2）坪内航太、眞田彩花、江川千紘（中1）稲垣葉乃（小6）【中日新聞社賞】永田心愛、金藤康祐（高1）鳥居紗妃、犬飼美音（中3）正中みゆき（中2）高野心那（中1）大原伶奈、長野友理奈（小6）市原杏莉（小4）江原叶絆（小2）【名古屋市長賞】鳥居莉央（高1）丹羽奏心（中3）川角星愛（小5）吉川綾香（小3）【江南市長賞】千賀美月（高2）平本光（高1）伊藤百菜、松永莉帆（中1）原口実久（小5）【晴嵐館錬心賞】三浦愛奈（高3）松下莉緒（中2）佐藤彩千（小5）森一華（小2）【一宮市教育委員会賞】松下佑生（高2）越美咲（中3）靄谷咲良（中2）杉野瑞怜（小6）早川衣（小1）【春日井市教育委員会賞】矢作凜（高1）阿部絢花（中3）酒井結生（小6）【江南市教育委員会賞】箕浦礼稀（高1）村田優芽（中3）平澤由妃乃（中2）菊地咲夢（小5）長谷

川悠惺（小2）【津市教育委員会賞】中川颯馬（高1）河村椿（中3）大理陽加（小6）【豊明市教育委員会賞】沼田紗更（高2）向井凜（中3）東山明日香（小5）【豊田市教育委員会賞】山下愛実（高2）山本皐月（中1）長井芽依（小5）天野匠（小3）【名古屋市教育委員会賞】山田結胡（高3）江南夏樹（高2）川瀬陽彩、神原結愛（中3）吉川陽香、江口真央、高村芭奈（中2）犬飼菜沙、黒田佑月（小5）清岡七菜、橋本栞和（小4）森咲月（幼年）【四日市市教育委員会賞】長谷部奈美（高1）森島萌結、中根綾香（中3）村木太一（小6）坂梨湖（小4）（敬称略）【晴嵐館賞】以下略



全国教育書道展 審査風景

#### 役員会

コロナ感染拡大防止のため会合を設けず、書面による会議とした。

#### 令和5年5月 第23回理事会 書面会議

##### 5月13日みなし決議

第1号議案 令和4年度事業報告書の承認について  
第2号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付属明細書、財産目録の承認について  
第3号議案 固定資産の取得について  
第4号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

#### 令和5年5月 第12回定時評議員会 書面会議

##### 5月29日みなし決議

第1号議案 令和4年度事業報告書の承認について  
第2号議案 令和4年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付属明細書、財産目録の承認について

#### 令和4年度事業報告書（抜粋）

##### I 書道振興事業（公益目的事業1）

##### 1. 収集、保存および調査研究

###### (1) 作品等の展示資料収集

大池晴嵐の作品資料のほか、郷土の書家作品等、書道に関する文献資料の収集をおこなった。令和4年度の収集品は次のとおり。

- 大池晴嵐作品2点（軸 個人からの寄贈）「桃李不言」「陸游七言対句」
- 豊道春海資料1点（木額 個人からの寄贈）「忘機無物我」
- (2) 作品資料等の整理・表装・補修・登録・評価  
未整理、未表装、マクリ等の作品の表装、補修等をおこない登録評価した。
- 大池晴嵐作品4点（軸）「金百鍊」、（パネル）「自由」「虚假」「采

薇]

- 大池晴嵐資料1点(軸)「般若心経草稿」
- 小川南流作品2点(軸)「賈島詩」「高青邱詩」
- 大池晴嵐作品7点「蘭詩」「山」「丑」「悠然」「龍」「壽」「蛇」軸装仕立て直し

### (3) 作品等の保存・保管

収蔵作品などは、晴嵐館本館1階および2階の収蔵庫に保存。高額の図書資料は、錬心講堂の書庫に保管。湿度や空調等に配慮し、湿度の高い日には除湿機を運転し保全をはかった。収蔵庫が満杯となっていたため、本館2階と錬心講堂との間に第4収蔵庫を増設し、保存保管に余裕を見ることとなった。

### (4) 調査研究活動

#### ① 収集作品および資料に関する基礎的研究

収集した作品資料等の基礎的調査研究を行い、展示室における展示に反映した。

#### ② 大池晴嵐作品等の所蔵調査

大池晴嵐の作品は、公共施設あるいは個人等により各所に所蔵されている。作品の所蔵データ等を把握するために、調査を継続している。調査は機関誌ならびに展覧会会場で配布する目録等で広く一般に呼びかけた。令和4年度の調査数は1件であった。

#### ③ 博物館の展示運営等に関する調査研究

昭和59年から愛知県博物館協会に加盟している。博物館協会では年間を通じて様々な研修会が行われており、関係の研修会等に参加することで、収集保存、展示公開、教育普及などの博物館活動の専門的技術的の開発と博物館相互の交流をはかり、展示公開の質を向上させることにつとめた。以下の研修会に学芸員の資格ある者、ならびに学芸員補を派遣した

#### ● 博物館等職員研修会

日時 令和4年11月29日(火) 午後1時30分～午後4時

場所 名古屋市美術館 1階展示説明室

テーマ 「博物館のリニューアルについて」

派遣 1名

#### ● 東海三県博物館協会研究交流会

日時 令和4年12月7日(水) 午後1時～4時20分

場所 セラミックパークMINO イベントホール

テーマ 「博物館資源のデジタルデータベース化の現状と今後」

派遣 1名

#### ● 静岡県博物館協会講習会

日時 令和4年12月20日(火) 午後1時30分～3時30分 オンライン開催

テーマ 「LED照明の現在2022」

参加 1名

#### ● 愛知県博物館協会研修会

日時 令和5年3月7日(火) 午後2時～3時30分

場所 穂の国豊橋芸術劇場プラト

テーマ 「漆芸文化財の養生・クリーニング体験ワークショップ」

#### ④ 博物館視察

#### ● 神戸町日比野五鳳記念美術館 春季展

日時 令和4年5月4日(水)

場所 日比野五鳳記念美術館

派遣 1名

#### ● 秋季企画展「清朝文人の書画」

日時 令和4年10月29日(土)

場所 観峰館

派遣 1名

#### ● 道風記念館企画展「松下芝堂」

日時 令和4年10月30日(日)

場所 春日井市道風記念館

派遣 1名

## 2. 展示、公開、貸出および刊行

### (1) 作品等展示公開

晴嵐館展示室等において常設展示、企画展示、特別展示を行い、書道の普及振興に努める。観覧料は1人300円(保護者または指導者同伴の小中学生は入場無料。20名以上の団体は2割引き。庭園の観覧のみの場合は無料)。

#### ① 常設展示

#### ● 「晴嵐の書業」

晴嵐館本館1階の展示室において、大池晴嵐書業78年の変遷を、写真、遺品を通して紹介。少年時代、東京時代の数少ない資料と、日展時代、晩年の三猿庵時代の書業を常設展示した。愛用の書道用具を入れ替え展示した。

#### ② 企画展示

● 「晴嵐の書」～四季を書くⅠ(春夏)(4月8日～9月21日)  
令和4年度前半期の展示は、大池晴嵐(昭和52年没)作品の中から、季節の作品19点を展示。有料入場者数は73名であった。

● 「晴嵐の書」～四季を書くⅡ(秋冬)(10月7日～5年3月22日)

令和4年度後半期の展示は、大池晴嵐(昭和52年没)作品の中から、季節の作品20点を展示。有料入場者数は97名であった。

#### ③ 特別展示

#### 3. 「郷土の書家Ⅷ」(4年3月25日～4月6日)

郷土出身あるいはゆかりの書家作品10点を展示。4月1日からの有料入場者数は1名であった。

● 「台北故宮博物院の書画Ⅴ」(複製展示)(9月23日～10月5日)

秋季特別展示は、台湾故宮博物院に収蔵の書画作品(複製)を展示。複製とはいえ、中国歴代王朝が継承した名筆・名画14点。有料入場者数は4名であった。

● 「郷土の書家Ⅸ」(3月24日～4月5日)

郷土出身あるいはゆかりの書家作品10点を展示。3月31日までの有料入場者数は15名であった。

### (2) 庭園の公開

フェイスブックにより、書道ならびに庭園に関する情報を発信し、記事には40名ほどの閲覧がある。

### (3) 作品等の貸出

大池晴嵐ほかの作品・資料を広く一般に公開するため、作品等の貸し出しおこなう。令和4年度の貸し出しはなかった。

### (4) 収蔵資料・展示資料目録、書道文化関連資料等の刊行

● 企画展示・特別展示フォトブック 『晴嵐の書—四季を書くⅠ春夏』3冊、『晴嵐の書—四季を書くⅡ秋冬』1冊 展示の説明に利用した

● 行事等フォトブック 『収蔵庫工事記録』3冊、『師範選抜書展』3冊、『中道書き初め展』2冊 記録用に利用

## II 書道育成事業(公益目的事業2)

### 1. 書道教育者の育成、書道の資格を認定する事業

#### (1) セミナー事業

##### ① 毛筆教室

日時 毎月3回 土曜日 午前10時～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

指導 日展会友 大池青岑氏

受講のべ人数 89名

##### ② 篆刻教室

日時 毎月1回第3月曜日午前10時～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

指導 日展会員 岡野楠亭氏

受講のべ人数 99名

③ 書道教育講習会

令和4年8月31日午前に開催する予定だったが、コロナ感染の影響により中止した。

④ 毛筆・硬筆錬成会

● 秋季毛筆・硬筆錬成会・受験相談会

日時 令和4年10月7日(金) 午前10時～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 大池青岑氏、新田双桃氏、倉田朝華氏

参加者 4名

● 春季毛筆・硬筆錬成会・受験相談会

日時 令和5年3月26日(日) 午後1時～3時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 大池青岑氏、新田双桃氏、倉田朝華氏

参加者 5名

⑤ 文房四宝講習会

日時 令和4年2月23日(木・祝) 午後2時～3時30分

場所 布袋ふれあい会館 2階会議室

講師 美術館教育ナビゲーター・福井県坂井市立高椋小学校校長 牧井正人氏

題目 「屏風絵をひもとくーみんなでみるとみえてくる」

内容 菱田春草の六曲一双屏風絵を見る

参加者 17名

⑥ 書道師範研究会・交流会

● 師範会

令和4年2月23日(木・祝)、布袋ふれあい会館において令和4年度合格の新師範7名への認定証授与式をはじめ、師範選抜書展などの年間スケジュールの確認、技術的側面における師範相互の交流をはかった。出席者は師範16名(新師範出席5名を含む)

⑦ 美術作品鑑賞会

書画等作品鑑賞による鑑識眼および技能を養うため、名古屋市博物館で開催の「兵馬俑と古代中国」展、愛知県美術館で開催の「日展」の鑑賞を促進した。鑑賞希望者を広く一般に募集し、観覧券を頒布した。募集方法は館報による。

⑧ 作品研究会

● 中日書道展作品研究会 令和4年4月3・10・17日 午前11時～12時

● 読売書法展作品研究会 令和4年5月22日、6月12・26日 午前11時～12時

● 日展作品研究会 令和4年7月24日、8月28日、9月4・11日 午前11時～12時

● 謙慎書道展作品研究会 令和5年1月8・15・29日 午前11時～12時

⑨ 相談会

● 書道教育相談

晴嵐館が主催する競書、検定試験、展覧会のほか、教室運営、技術学術等に関する相談を受け付けた。令和4年度は書道教育に関する5件の相談が寄せられ、電話、メール等により対応した。

(2) 書道の資格認定

① 競書

● 一般対象 硬筆 毎月1回月末作品締め切り

● 学生対象 硬筆 毎月1回月末作品締め切り

● 一般対象 毛筆 毎月1回月末作品締め切り

● 学生対象 毛筆 毎月1回月末作品締め切り

② 検定試験・師範試験

● 一般毛筆・硬筆昇段級検定試験、師範試験

実施時期 春秋2回(漢字-4月、10月 かな-5月、11月 硬筆-6月、12月)

対象 一般

受験者数 春季漢字236名、春季かな101名、秋季漢字255名、秋季かな102名、春季一般硬筆73名、秋季硬筆一般65名

● 学生毛筆・硬筆昇段級検定試験

実施時期 毛筆-春秋2回(5月、10月)、硬筆-春秋2回(6月、11月)

対象 学生

受験者数 春季毛筆1624名、春季硬筆1042名、秋季毛筆1658名、秋季硬筆1074名

● 師範試験

(イ) 一般毛筆漢字師範試験(4月、10月)4月の受験者数12名、10月の受験者数10名

(ロ) 一般毛筆かな師範試験(5月、11月)5月の受験者数3名、11月の受験者数3名

(ハ) 一般硬筆師範試験(6月、12月)6月の受験者数6名、12月の受験者数6名

③ 審査編集

上記に関連して、作品審査並びに機関誌の編集作業を行った。

● 4月29日(金) 一般毛筆春季漢字部検定試験審査

● 6月3日(金) 一般毛筆春季かな部検定試験審査

● 6月7日(火) 学生毛筆春季検定試験審査

● 7月1日(金) 一般硬筆春季検定試験・師範試験審査

● 7月5日(火) 学生硬筆春季検定試験審査

● 11月4日(金) 一般毛筆秋季漢字部検定試験・師範試験審査

● 11月8日(火) 学生毛筆秋季検定試験審査

● 12月2日(金) 一般毛筆秋季かな部検定試験・師範試験審査

● 12月6日(火) 学生硬筆秋季検定試験審査

● 12月23日(金) 一般硬筆秋季検定試験・師範試験審査

④ 段級位認定証の発行

師範位以外の認定証は各教室において指導者より授与した。

⑤ 令和3年度 書芸中道・硬筆中道師範証授与式

新型コロナウイルスの影響により、延期の令和3年度師範証授与式を、令和4年9月18日(日)午後4時30分から名古屋市市民ギャラリー一栄8階ギャラリーにおいて行い、毛筆漢字師範合格者2名、毛筆かな師範合格者4名、硬筆師範合格者6名に師範証を授与した。(3名欠席)

⑥ 令和4年度 書芸中道・硬筆中道師範証授与式

令和5年2月23日(木・祝)午後1時30分から布袋ふれあい会館において毛筆漢字師範合格者4名、硬筆師範合格者3名に師範証を授与した。(2名欠席)

⑥ 競書優秀作品展示

毎月の競書作品および検定試験受験作品の中から選ばれた最優秀作品(一般から学生まで、毛筆および硬筆の作品)を随時掛け替え展示し、書道を志す者の作品制作の指針とした。

2. 書道公募展事業(コンクール)

(1) 第39回中道書法展

会期 令和4年8月2日(火)～7日(日)

会場 名古屋市博物館 3階ギャラリー

対象 一般から公募(15歳以上)

応募点数 公募作品93点と委嘱作品77点

展示点数 応募・委嘱作品170点、賛助作品1点、特別展示5点(晴嵐作品5点)、遺作1点の合計177点

入場者数 2,682名

後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

審査会 令和4年6月26日(日)午後1時～3時(10名の審査員により審査)

表彰式 令和4年8月6日(土)、名古屋市博物館地下講堂において110名を表彰する予定であったが、コロナ感染の影響により中止とし

た。

## (2) 第52回全国教育書道展

会期 令和4年8月2日(火)～7日(日)

会場 名古屋市博物館 3階ギャラリー

対象 幼年、小学生、中学生、高校生から公募

応募点数 6,235点

展示点数 入賞作品1,044点と招待作品6点の合計1,050点

審査会 令和4年7月3日(日)、10名の審査員により審査

表彰式 令和4年8月6日(土)、名古屋市博物館地下講堂において82名を表彰の予定だったが、コロナ感染の影響により中止とした。

賞品賞状授与 8月6日(土)～7日(日)の2日間、入賞者に賞品と賞状を会場内で授与。

## (3) 第47回晴嵐館師範選抜書展

会期 令和4年9月13日(火)～18日(日)

会場 名古屋市民ギャラリー栄 第2展示室(名古屋 栄 中区役所ビル7階)

出品者 指導者62名の選抜作品展示、大池晴嵐作品2点特別展示

入場者数 287名

## (4) 第40回中道書き初め展

会期 令和5年1月28日(土)

会場 布袋ふれあい会館 2階会議室

対象 幼年、小学生、中学生、高校生から公募

応募点数 1,563点

展示点数 入賞作品283点 過去一席作品記念展示110点

審査会 令和5年1月9日(月・祝)、6名の審査員により審査

表彰式 平成5年1月28日(土)、同会館2階会議室において上位33名を表彰した。

## (5) 晴嵐館書道教室作品展

会期 令和5年3月25日(金)・26日(土)

会場 江南市民文化会館 1階展示室

対象 教室受講者ほか(一般、学生)

内容 一般書道(毛筆、ペン)、篆刻、こども学生書道の作品展示

出品者 一般書道・篆刻53名、こども学生書道76名

## 3. その他

### (1) 図書資料等の貸出

令和4年度の貸出実績は97件。

### (2) 筆供養

令和4年度は、7月2日(土)午前9時30分より筆供養を厳修した。供養の導師は真言密教系の僧侶による。祈祷と呪文を唱えながら使い古しの筆を燃やした。本年は283本の筆が広く一般から献納された。供養料は無料。

### (3) 賞状交付等(書道催事支援事業)

- 第70回多度大社奉納書き初め大会に対し後援並びに晴嵐館賞20名表彰(2月)

### (4) 書道記念事業

- 第40回中道書き初め展  
第40回の開催にあたり、過去10年の1席作品110点を展示した。
- 季節の行事  
➢ 七夕会  
日本の伝統行事、七夕。7月2日・3日、短冊に書道上達等の願いを書き、記念事業として実施した。参加者38名。

### ➢ 書き初め会

日本の伝統行事、書き初め。1月7日・8日、年頭にあたり一年の願いをこめて条幅に書き、記念事業として実施した。参加者15名。

### (5) 施設の貸与

令和4年度は5件の利用があった。

### (6) 研究成果の公表(書道および書道教育に関する研究)

- 「禅語研究」名古屋大学名誉教授・文学博士 田島毓堂氏
- 「日本古歌研究」美夫君志会名誉会長・中京大学名誉教授 佐藤隆氏

## (7) 広報事業(情報公開・事業の情報提供)

### ① 機関誌

- 『中道』687号～698号  
発行 B5版24ページ 毎月25日 1864部/月(前年比-81部)  
内容 教育書道(毛筆・硬筆)研究、事業案内、審査結果・成績・優秀作品掲載  
対象 学生(幼年～高校生)
- 『書芸中道』626号～637号  
発行 B5版24ページ 毎月25日 493部/月(前年比+14部)  
内容 芸術書道(毛筆・硬筆)研究、事業案内、審査結果・成績・優秀作品掲載  
対象 一般(高校生以上)

### ② 館報

- 第36号 令和4年8月10日発行(150部)
- 第37号 令和5年1月10日発行(150部)
- 第38号 令和5年3月15日発行(150部)

### ③ ホームページサイト

令和4年度も事業案内、作品募集、成績発表、公告(事業計画、収支予算、事業報告、収支決算、財産目録、役員名)などの最新情報をきめ細かに更新した。また、フェイスブックも開設し、書道ならびに庭園に関する情報を発信。ホームページアドレスは <http://seirankan.blush.jp>。

### ④ 学びネットあいち

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」を利用して、講座・講習会、イベント、資格、教材などの情報を発信した。

### ⑤ 愛知の博物館お出かけガイド

愛知県博物館協会が運営する「博物館お出かけガイド」を利用して、展示案内の情報を発信した。

### ⑥ 広報こうなん

江南市の広報誌「広報こうなん」にはたらきかけ、全国教育書道展の開催要項を掲載した。

### ⑦ 尾北ホームニュース

中日新聞傘下の地域情報誌「尾北ホームニュース」にはたらきかけ、全国養育書道展、書き初め展の地域入賞者名を掲載した。

### ⑧ 中日新聞

中日新聞の後援を得て、全国教育書道展の成績を「中日新聞」朝刊の各地域版に掲載した。

### ⑨ 書道美術新聞

書道業界紙「書道美術新聞」(美術新聞社)にはたらきかけ、全国教育書道展の募集広告、師範選抜書展の出品者名を掲載した。

### ⑩ 愛知健康マイレージ事業

県民の健康増進協力店として登録し、広報活動の一環として、展示室観覧料2割引、粗品進呈をおこなうこととした。

## III 物品の販売事業(収益事業1)

書道芸術、書道文化の向上の一環として、書道に関する書籍、教材、書道用具等を販売した。

1. 書籍(図書)  
書道研究・学習に有用な書籍図書を紹介販売した。
  2. 用具、書道教具教材等  
書道学習に必要な用具などの販売をおこなった。
  3. 硬筆規定用紙  
毎月の硬筆課題、検定試験の練習用紙・清書用紙として、硬筆規定用紙を印刷販売している。用紙の種類は次のとおり。
- A用紙 B6版 タテ罫線5本 一般硬筆2級以上A課題、子

供広場用

- Aかな用紙 B 6版 タテ罫線なし 一般硬筆かな2級以上A課題用
  - B用紙 B 6版 5文字×3行 15マス 2面 一般硬筆3級以下B課題、学生用
  - C用紙 B 5版 タテ罫線8行 一般書翰文、書歴用
4. 刊行物  
なし

#### IV 管理部門

##### 1. 理事会・評議員会・監査会

###### (1) 監査会

コロナ感染防止のため、事前に資料送付し短時間でおこなった。

日 時 令和4年4月29日（金・祝）午前9時30分～11時

場 所 晴嵐館 事務室

出 席 監事2名 代表理事1名

内 容 1. 監査の概要説明

2. 理事の業務執行状況の説明

3. 令和3年度事業報告書の説明

4. 令和3年度財務諸表および収支報告書の説明

5. 監事の意見聴取

6. 監査報告書署名捺印

以下役員会は、コロナ感染拡大防止のため会合を設けず、書面による会議とした。

###### (2) 第21回理事会（書面会議）

令和4年5月11日みなし決議（理事5名全員から同意書、監事2名全員から確認書到達）

議 事 第1号議案 令和3年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和3年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付

属明細書、財産目録の承認について

第3号議案 固定資産の取得について

第4号議案 任期満了に伴う理事候補者の選出について

第5号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

###### (3) 第11回定時評議員会（書面会議）

令和4年5月27日みなし決議（評議員11名全員から同意書、監事2名全員から確認書到達）

議 事 第1号議案 令和3年度事業報告書の報告について

第2号議案 令和3年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付属明細書、財産目録の承認について

第3号議案 任期満了に伴う理事の選定について

###### (4) 第8回臨時理事会（書面会議）

令和4年6月7日みなし決議（理事5名全員から同意書、監事2名全員から確認書到達）

議 事 第1号議案 代表理事の選定について

第2号議案 業務執行理事の選定について

###### (5) 第22回理事会（書面会議）

令和5年3月7日みなし決議（理事5名全員から同意書、監事2名全員から確認書到達）

議 事 第1号議案 令和5年度の事業計画について

第2号議案 令和5年度の収支予算について

第3号議案 資金調達および設備投資の見込みについて

##### 2. 新しい寄附金税制と寄附金募集

5月30日に所得税控除申請書類の再申請を行い、令和9年6月16日までの証明を受けた。所得税控除の適用を受けられることで、寄附金

の募集を積極的におこなった。寄附件数は次のとおり。

- 令和4年4月1日～12月31日 16件（前年比－10）
- 令和5年1月1日～3月31日 140件（前年比－3）

##### 3. 会員募集

会員規程に照らし会員募集をおこなったが、令和4年度、会員の入会申し込みは、次のとおり。

- 維持会員 なし
- 賛助会員 なし

##### 4. 業務執行体制、内部管理体制

###### (1) 代表理事の業務執行報告

大池代表理事は、週に3日程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。業務内容は、事業事務、経理事務、管理事務、全般にわたり、令和4年5月11日、令和5年3月7日開催の理事会（書面）において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

###### (2) 業務執行理事の業務執行報告

松川業務執行理事は、月に2回程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。令和4年5月11日、令和5年3月7日の理事会（書面）において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

###### (3) 職員

常勤職員は2名で、次のとおり職務分担をしているが、お互いにまたがるものについてはその限りではない。

- 庶務担当・・・事務・用務・文書・役員管理、施設・設備、厚生、事業
- 学芸担当・・・作品・資料・図書文献管理、調査研究、企画

###### (4) 非常勤事務職員（パート4名）

非常勤職員の事務業務は次のとおり。接客・管理・顧客管理・業者対応・金銭等收受・経理・データ入力・受付・準備・記録・整理・電話対応・文書管理・連絡・清掃・その他事務業務に発生するさまざまな業務にあたった。

###### (5) 非常勤専門委員（審査・編集委員）

競書、検定試験の作品審査ならびに機関誌編集に毎月1回従事した。

###### (6) 競書、検定試験審査補助員

月例競書、検定試験の作品審査の補助員として委嘱した。

###### (7) 教室講師は次のとおり

- 大池青岑（毛筆教室 日展会友・中京大学教授）（月3回）
- 岡野楠亭（篆刻教室 日展会員）（月1回）

##### 5. 福利厚生

職員の福利厚生および災害補償に対応するため、労働保険に継続加入した。

##### 6. 団体加入

###### (1) 小牧法人会

- 小牧法人会江南支部 通常総会

日 時 令和4年5月17日（火）午後2時～5時

場 所 江南商工会館 1階ホール

派 遣 1名

- 小牧法人会 定時総会

日 時 令和4年5月27日（金）午後2時～4時30分

場 所 名鉄小牧ホテル

派 遣 1名

- 小牧法人会江南支部 改正税法研修会

日 時 令和4年9月28日（水）午後1時30分～3時

場 所 江南商工会館 1階ホール

研 修 令和4年度改正税法、インボイス制度について

派 遣 1名

###### (2) 愛知県博物館協会

愛知県の博物館情報を収集するため、愛知県博物館協会に継続加入した。今後の運営の参考とするため、職員を派遣した。

- 愛知県博物館協会総会

日時 令和4年6月30日(木)午後1時30分～4時30分

場所 愛知県陶磁美術館

内容 総会、記念講演会

派遣 1名

(3) 江南市社会福祉協議会

地域福祉の推進に努めるため、江南市社会福祉協議会に継続加入した。

(4) 豊道春海顕彰会

大池晴嵐の師、豊道春海の事績を顕彰するため、豊道春海顕彰会に継続加入した。

## 7. 内部規程等の整備

なし

## 8. 経理および税理士の関与

年度当初、前年度の決算書類等は代表理事が作成した。令和4年5月24日、令和3年度の事業にかかる事業税(均等割)等につき菱田純次税理士事務所(名古屋市中昭和区)を通じて小牧税務署、東尾張県税事務所、江南市役所に申告納税した。

源泉所得税の法定調書は、e-TAXを利用して書類作成、令和5年1月6日データ送信提出した。

なお、令和4年度中の経理伝票の作成と経理データの入力には主に非常勤職員が日々担当し、固定資産の運用と管理、次年度の予算書類作成、税理士への中間報告は代表理事が担当した。

また、資産を健全に管理し、金融機関の破綻に対応するため、財産目録に記載のとおり基本財産預金ならびに特定資産預金、通常預金を分散管理した。

## 9. 特定資産等の管理

岐阜信用金庫東江南支店(江南市今市場町)と契約(平成24年4月20日)の貸金庫を、土地・建物に関する書類、銀行定期預金通帳等の安全な保管場所として継続利用している。

## 10. 役員登記

任期満了に伴う役員改選により、令和4年6月9日、名古屋法務局において理事の役員登記を行った。

## 11. 第三者機関による立ち入り検査

なし

## 12. 行政庁等への報告、届出

(1) 令和4年度事業計画書(事業計画書、予算書等)

令和4年3月12日提出の事業計画書は、令和4年12月16日に行政庁の手続き処理が終了した。

(2) 令和3年度事業報告(事業報告書、決算書類等)

令和4年5月11日の第21回理事会(書面)に諮り、5月27日の第11回定時評議員会(書面)で承認ののち、6月6日付で公益法人インフォメーションのシステムから電子提出した。令和5年3月17日に行政庁の手続き処理が終了した。

(3) 役員変更届出

重任のため役員変更届出の手続きなし。

(4) 令和5年度事業計画(事業計画書、予算書等)

10月ころから準備策定し、令和5年3月7日の第22回理事会(書面)に諮り、3月10日に電子提出した。

## 13. 第三種郵便物の定期調査(日本郵便株式会社)

- 令和4年6月20日、『中道』の定期調査の追加書類を中川郵便局へ提出した
- 令和4年7月11日、『書芸中道』の定期調査の追加書類を中川郵便局へ提出した
- 令和4年7月22日、『書芸中道』の発売部数及び発売状況報告書を中川郵便局へ提出した
- 令和4年9月26日、『中道』の定期調査の追加書類を中川郵便局へ提出した
- 令和4年9月26日、『書芸中道』の定期調査の追加書類を中川

郵便局へ提出した

- 令和5年1月10日、『中道』『書芸中道』の定期調査の追加書類を中川郵便局へ提出した
- 令和5年1月16日、『中道』の定期調査の追加書類を中川郵便局へ提出した

## 14. 建物(晴嵐館、錬心講堂、その他)等の管理

(1) 防犯・防火

昭和60年(1985年)の不審者侵入による錬心講堂火災後、セコム株式会社とセキュリティー契約を継続し、休日および夜間の外部からの侵入報知、火災報知による防犯防火を図っている。

(2) 作品収蔵庫の増設

作品収蔵庫が満杯となっていたため、本館2階と錬心講堂との間に第4収蔵庫を増設した。

(3) 施設設備の整備、補修、改修、美化

令和4年度は、次の通り施設設備の補修、改修、美化を図った。

- 展示室板面WAXがけ
  - コロナ長期化にともない、添削機2台にパーティション・アクリル板設置継続
  - 高圧洗浄機による窓ガラス磨きと回廊洗い(年1回)
  - 書庫(作品収蔵庫)設置
- (4) 庭園の整備、美化保全

庭園除草、樹木消毒、樹木剪定、植樹、池魚管理その他を随時おこなひ、庭園の美化を図った。

- 除草・・・草ひき(毎月曜日2時間)、除草剤散布(4月～10月月1回)
- 除虫・・・消毒散布、日常は噴霧器による
- 施肥・・・寒越え肥料、ハス
- 清掃・・・池(7月)、地藏・筆塚、庭園灯、南門、南側道路、錬心講堂、落葉
- 庭園外灯・・・シリコンスプレーを塗布
- 樹木剪定・・・随時。庭園専門業者(庭園師)による枝打ち(5月)
- 植樹植草・・・シバ、スギゴケの整備。茶花の植樹を進めている。
- 打ち枝、枯葉の廃棄・・・通常は堆肥にし、5月は専門業者に処分依頼
- 駐車場・・・万年塀の整備
- 池管理・・・定期的に池の水替え、ブラシかけ、水底の藻や水面の枯葉除去、鯉の餌やり産卵育成につとめた。54匹購入し、大小80匹遊泳。
- ハスの植え替え(3月、6種18鉢)・・・コンスタントに花を咲かせるようになった
- 案内板の庭園図、建物配置図の手入れ
- 駐車場ベンチの修繕(ヤスリ、ニス塗り、文字部分のペイント)
- 地藏・・・前掛け交換、刻字部分の色付け、水苔除去のためオキシドール洗いを数回実施
- 庭園内通路の砂利整備、水はけ改良
- 采薇苑の整備(平和の柿、筆柿、トロロアオイ、大王松、花桃、菊桃、ナンジャモンジャ、ブラシの木、北山杉、五色椿)
- 台風により大王松1本倒木のため、起ち起こし

## 令和4年度 損益決算書 令和4年4月1日～5年3月31日まで(単位 円)

科目	公益目的事業				収益事業 収1	法人会計 (管理費)	合計 (A)	前年度決算 (B)	差異 (A-B)	当年度予算
	公1	公2	公共通	公小計						
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常収益										
①基本財産運用益										
1 基本財産受取利息				0		170	170	170	0	850
2 基本財産受取分配金				0		299,484	299,484	354,022	△ 54,538	358,980
②特定資産運用益										
1 特定資産受取利息			447	447		446	893	88,821	△ 87,928	178,000
2 特定資産受取分配金			248,478	248,478		248,478	496,956	496,956	0	496,000
③受取会費										
1 受取維持費			744,000	744,000		1,488,000	2,232,000	2,388,000	△ 156,000	2,400,000
2 受取賛助費			48,000	48,000		72,000	120,000	40,000	80,000	70,000
④事業収入										
1 展示公開等事業収益	62,500			62,500			62,500	61,800	700	150,000
2 鏡書事業収益		10,672,825		10,672,825			10,672,825	9,057,325	1,615,500	11,000,000
3 検定試験事業収益		4,254,980		4,254,980			4,254,980	4,526,650	△ 271,670	4,500,000
4 コンクール事業収益		4,530,807		4,530,807			4,530,807	4,497,447	33,360	4,369,500
5 セミナー事業収益		2,211,550		2,211,550			2,211,550	754,300	1,457,250	734,600
6 研修会事業収益		0		0			0	0	0	0
7 記念事業収益		17,900		17,900			17,900	258,000	△ 240,100	10,000
8 施設貸与事業収益		14,000		14,000			14,000	0	14,000	3,000
9 物品販売等事業収益				0	143,784		143,784	167,868	△ 24,084	350,000
⑤受取寄付金										
1 受取寄付金			305,400	305,400		305,400	610,800	681,461	△ 70,661	600,000
2 特別寄付金				0		0	0	0	0	0
⑥雑収益										
1 受取利息				0		43	43	42	1	50
2 損害保険金				0			0	0	0	0
3 土地使用料				0		0	0	4,500	△ 4,500	0
4 援助金				0		0	0	0	0	0
5 雑収益				0		23,154	23,154	31,691	△ 8,537	0
経常収益計	62,500	21,702,062	1,346,325	23,110,887	143,784	2,437,175	25,691,846	23,409,053	2,282,793	25,220,980
2. 経常費用										
1 役員報酬				0			0	0	0	0
2 給料手当		1,362,025		1,362,025			1,362,025	1,355,474	6,551	1,463,000
3 臨時雇賃金	36,618	3,442,074		3,478,692		183,089	3,661,781	3,258,517	403,264	3,148,000
4 福利厚生費	101	9,483		9,584		504	10,088	9,915	173	10,000
5 交際費		27,276		27,276		1,436	28,712	31,080	△ 2,368	35,000
6 慶弔費		4,750		4,750		250	5,000	0	5,000	60,000
7 会議費		95,639		95,639		6,000	101,639	96,629	5,010	273,000
8 旅費交通費	32,186	435,360		467,546		17,516	485,062	448,880	36,182	658,000

9 通信運搬費	10,118	991,537		1,001,655		10,118	1,011,773	1,016,711	△ 4,938	1,064,000
10 消耗什器備品費	335	32,859		33,194		335	33,529	0	33,529	60,000
11 消耗品費	4,077	399,524		403,601		4,077	407,678	201,324	206,354	388,000
12 印刷製本費		7,077,772		7,077,772	99,000		7,176,772	7,229,877	△ 53,105	8,131,000
13 賃借料	2,633	258,024		260,657		2,633	263,290	294,890	△ 31,600	308,000
14 修繕費	4,455	211,622		216,077		6,683	222,760	231,105	△ 8,345	200,000
15 光熱水費	5,904	578,582		584,486		5,904	590,390	451,832	138,558	400,000
16 火災保険料	10,517	14,461		24,978		1,315	26,293	24,733	1,560	21,000
17 謝礼金	2,118	196,949		199,067	2,118	10,588	211,773	178,362	33,411	248,000
18 調査研究費		59,480		59,480			59,480	35,000	24,480	35,000
19 審査料		232,000		232,000			232,000	204,000	28,000	286,000
20 保守費	160,160	220,220		380,380		20,020	400,400	389,400	11,000	400,000
21 施設管理費	7,200	669,600		676,800	7,200	36,000	720,000	720,000	0	720,000
22 租税公課	710	66,030		66,740	710	3,550	71,000	71,000	0	71,000
23 支払助成金		100,000		100,000			100,000	70,000	30,000	70,000
24 寄附金				0		2,000	2,000	2,000	0	2,000
25 諸会費	10,000	10,000		20,000		4,000	24,000	24,000	0	24,000
26 作品表装料	259,000	2,056,465		2,315,465			2,315,465	898,500	1,416,965	900,000
27 会場設営費				0			0	3,170	△ 3,170	11,000
28 原稿料		649,165		649,165			649,165	660,000	△ 10,835	700,000
29 揮毫料		60,180		60,180			60,180	60,180	0	63,000
30 表彰費		1,708,483		1,708,483			1,708,483	1,627,451	81,032	1,853,000
31 広告費		44,000		44,000			44,000	44,000	0	44,000
32 資料費				0			0	0	0	100,000
33 図書費		164,181		164,181			164,181	185,367	△ 21,186	200,000
34 庭園整備費	244,118	244,118		488,236			488,236	340,842	147,394	350,000
35 支払手数料		74,775		74,775		3,935	78,710	87,073	△ 8,363	90,000
36 物品等仕入費用				0	12,790		12,790	4,769	8,021	50,000
37 減価償却費	299,294	411,529		710,823		37,411	748,234	677,593	70,641	678,747
38 退職給付費用	2,000	188,000		190,000		10,000	200,000	200,000	0	200,000
39 雑費				0			0	0	0	0
経常費用計	1,091,544	22,096,163	0	23,187,707	121,818	367,364	23,676,889	21,133,674	2,543,215	23,314,747
当期経常増減額	△ 1,029,044	△ 394,101	1,346,325	△ 76,820	21,966	2,069,811	2,014,957	2,275,379	△ 260,422	1,906,233
2 経常外増減の部										
1. 経常外収益										
1 美術品増加益	195,000			195,000			195,000	170,000	25,000	0
2 貯藏品増加				0	51,510		51,510	48,754	2,756	0
経常外収益計	195,000	0	0	195,000	51,510	0	246,510	218,754	27,756	0
2. 経常外費用										
1 固定資産除却損		0		0			0	36,320	△ 36,320	0
2 貯藏品減少				0			0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	36,320	△ 36,320	0

当期経常外増減額	195,000	0	0	195,000	51,510	0	246,510	182,434	64,076	0
他会計振替額			35,779	35,779	-35,779		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 834,044	△ 394,101	1,382,104	153,959	37,697	2,069,811	2,261,467	2,457,813	△ 196,346	1,906,233
一般正味財産期首残高							227,720,031	225,262,218	2,457,813	
一般正味財産期末残高							229,981,498	227,720,031	2,261,467	
Ⅱ 正味財産期末残高							229,981,498	227,720,031	2,261,467	

公1は事業報告の公益目的事業1、公2は同事業2、収1は収益事業

### 寄附者リスト（寄附順）

令和5年1月1日～3月31日まで

岡崎真理様、田村梅香様、中井治泉様、稲山久男様、伊藤寛人様、師範会員（143名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附金規程にございますように、3分の1以上を公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

### 第12期 寄附金募集

警備システム（マグネットセンサ、人感センサ、火災報知器）の取り換えに加え、防犯カメラ設置工事等をおこないました。各種事業遂行のため、皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

#### 寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで

※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。

### 令和5年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
  - 賛助員会費、年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

### 晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第4条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する

る事業

- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

### 名誉顧問（敬称略）

大池廣

### 特別維持員（敬称略）

江良昭雄

### 役員名簿（◎＝代表理事 ○＝業務執行理事）

評議員	佐藤孝憲	佐分力夫	田島毓堂
	野木森雅郁	長谷川正則	波多野美也
	日比野和代	牧野圭佑	森 邦明
	安田文吉	山田茂美	
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

### 晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せい らん かん

晴嵐館

書道の美術館 公益財団法人

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地

TEL 0587-56-3170 FAX 0587-56-3174

Eメール [info@seirankan.blush.jp](mailto:info@seirankan.blush.jp)

[mail@seirankan.blush.jp](mailto:mail@seirankan.blush.jp)

ホームページ <http://seirankan.blush.jp>

